

適用規格					
定 格	使用温度範囲	1 -25℃ ~ 60℃ ⚠		保存温度範囲	-25℃ ~ 60℃ ⚠
	電 圧	AC 125V		電 流	500 mA
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電気的性能	接触抵抗	100 mA (DC OR 1000 Hz. AC) で測定する。 (コネクタ形状は一例を示す。)	200 mΩ以下	○	○
	絶縁抵抗	DC 100 Vで測定する。	100 MΩ以上	○	○
	耐電圧	AC 500 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○
機械的性能	繰り返し動作	200 回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗：220 mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数 10 ~ 55 Hz、片振幅 0.75 mmで 3 方向各 2 時間試験する。 ⚠	① 5 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 接触抵抗：220 mΩ以下 ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 方向各 3 回試験する。		○	—
環境的性能	定常状態の耐湿性	温度 40 °C、湿度 90 ~ 95 %中に 500 時間 放置する。	① 接触抵抗：220 mΩ以下 ② 絶縁抵抗： 1 MΩ以上（高湿時） 10 MΩ以上（乾燥時） ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度 -55±3 → 5~35 → 85±2 → 5~35 °C 時間 30~35 → 5以内 → 30~35 → 5以内分 を 5 サイクル試験する。	① 接触抵抗：220 mΩ以下 ② 絶縁抵抗：100 MΩ以上 ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水、48 時間放置する。	① 接触抵抗：220 mΩ以下 ② はなはだしい腐食がないこと。	○	—
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
⚠	4	DIS-E-00004145	KIM JAEHYEON	TU. TANIGUCHI	20210324
備考⚠ 1 ① 動作の保証できる範囲は人の活動できる温度としています。 ② 使用温度範囲は通電による温度上昇も含みます。			承認	HO. MIWA	20050105
			検 図	TH. KAMEYA	20050105
			担 当	SS. SATOH	20050105
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。			製 図	SS. SATOH	20050105
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC-041197-53-02	
HRS	製 品 規 格 表		製品名	TM11P-66P (53)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL0222-2149-9-53	⚠ 1/1